



‘09年度 政策統括官表彰

H19普及事業

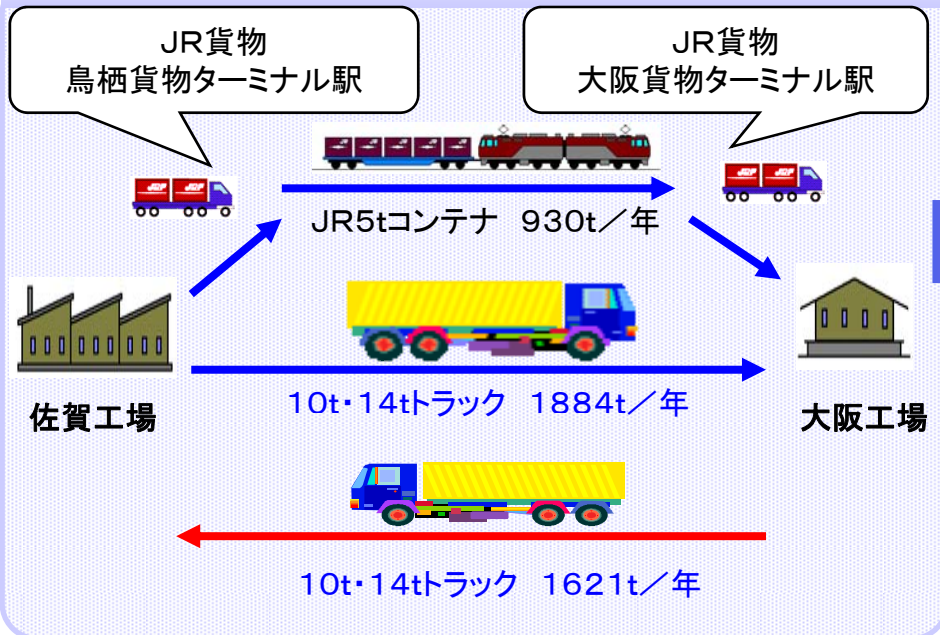
事業名：「パートナーシップに基づく電線ドラム輸送の大型コンテナを利用した
鉄道輸送へのモーダルシフトによる省エネルギー事業」

事業者：筑後運送(株)、住電日立ケーブル(株)、タツタ電線(株)、大電(株)、(株)合通、日本貨物鉄道(株)

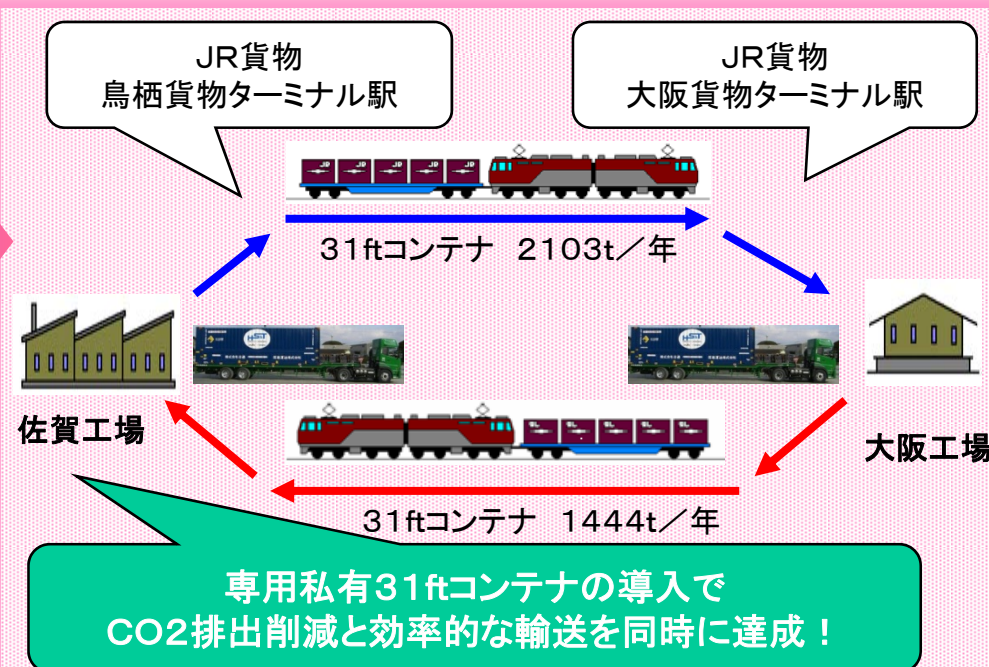
ポイント

31ft私有コンテナの導入により、既存トラック輸送を行っていたケーブルのドラムを効率的に積載し、
往復輸送に鉄道モーダルシフトを実施することでCO2排出削減と輸送の効率化を同時に達成。

実施前：鉄道・トラック併用による往復輸送



実施後：31ftコンテナを活用した鉄道往復輸送



◎事業費：24.5百万円

(国費：8.2百万円)

◎ CO2排出削減量 **306t/年**

(376t/年 → 70t/年(実績))

◎ CO2排出削減率 **81.3%**

補助対象設備

- ・31ftウイングコンテナ2基
- ・トラクターヘッド1台
- ・20tシャーシ1台



← **積み込みの様子**

架台等を利用した効率的な積載により
モーダルシフトを実現